

《基本理念》
地域に根差した大学病院として、
高度かつ安心な医療を提供するとともに
優れた医療人を育成します。



患者さんと職員笑顔がみられる病院

2023 10月号

◆目次◆

- 西部の取り組み 循環器内科ワンタッチ外来 1
- 地域医療との取り組み・産科の取り組み 2・3
- 登録医ご紹介《いとう内科》 4
- 西部からのお知らせ《広報担当より》 4

..... 西部医療センターでの取り組みをご紹介します。

◆その1 循環器内科 ワンタッチ外来

高齢だし検査をしておきたいな・・・ 紹介状を書くほどの症状じゃないし・・・
循環器は専門じゃないし・・・ ちょっと専門医に相談したいな・・・
検査後の対応まで教えてほしい・・・ ちょっと検査だけしてほしいな・・・

先生方のこのようなご要望に対応いたします！

検査・診察結果はコメントをつけてご報告いたします。お気軽にご予約ください。

《検査》

- 心エコー検査
- エルゴメーター 負荷心電図検査

月・火・木 16時
月曜日 15時・15時30分

《初診外来》

- 血圧コントロール相談
- 冠動脈リスク因子 狭心症スクリーニング
- 動脈硬化チェック

動脈硬化チェック：月・火・水・金 9時～11時30分

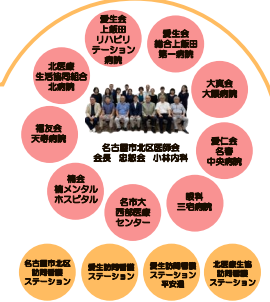
《申込方法》 「循環器ワンタッチ外来」申込書 兼 診療情報提供書を
FAX：052-856-0049 にお送りください。
《問合せ先》 西部医療センター地域医療連携センター
TEL：052-991-8145（直通） [診療申込はこちら](#)



◆その2 外部連携の推進



名古屋北部心不全予防地域連携会
心不全再入院予防プログラム
名古屋北部心不全ホットライン
対象：心不全がある患者さん



①以下の症状1つでも当てはまれば、医療機関へ受診！
*ご本人、ご家族、訪問看護師皆様でご確認ください。

- ◆目標体重より2kg以上増加
- ◆安静時心拍数が120回/分以上
- ◆安静時の息苦しさ、臥位で呼吸苦
- ◆労作時息切れの増悪

▶心不全悪化可能性あり

②かかりつけ医さんに受診

利尿薬増減で対応可能
定期的内服に下記を追加

(フロセミド10-40mg
orアゾセミド15-60mg)
±
(フルイトラン0.5-1.0mg
orナトリックス0.5-1.0mg)

利尿薬増減では対応困難
or
◆緊急対応が必要
or
◆BNP > 500
or
◆NT-proBNP > 2500

③急性期医療機関へ受診
◆数日お待ちになれる場合は御予約を
◆緊急の場合は救急外来や救急車を

緊急時や休日夜間は直接受診も可能です。

名古屋北区CKD病診連携

腎臓専門医や専門医療機関不足で、CKD患者さんはかかりつけ医さんに不安・疑問を抱きながら診療いただいている現状があります。

- ◆皆様のご負担を少しでも軽減したい
- ◆CKD患者さんにとっても適切なタイミングで専門診療を受けられるようにしたい

簡単なCKD病院連携紹介システムを作成しました。
右のQRコードよりDL頂き、ご活用ください。

◆その3 産科 マタニティクラスの運営

当院のマタニティクラスは、参加されたみなさんでテーマに沿って楽しんで話し合いながら学ぶ参加型を取り入れています。



パパママクラス



パパの役割やお産の時にできることについて話し合います。



パパの妊婦体験



プレママクラス



妊娠中の日常生活に関することや、妊婦さんとご家族のマタニティプランについて一緒に考えます。
当院では北図書館の司書さんが絵本の読み聞かせ方法を教えに来てくださっています☆

おっぱいクラス



赤ちゃんにやさしい病院 (BFH: Baby Friendly Hospital) として、母乳が作られるしくみや母乳栄養の利点、実際の授乳の方法についてお伝えします。

分娩準備クラス

お産のイメージを膨らませたりバースプランを考えます。
当院ではお子さん含めたご家族の分娩立ち合いやフリースタイル分娩を行っています。

帝王切開クラス

帝王切開の流れについて説明を行ったり、手術・入院についての不安を話し合ったりしています。



登録医 ご紹介

医療法人光佑会 西大須 伊藤内科・血液内科

2017年1月に向かいの成田産婦人科の内科から独立する形でスタートしています。
開院のコンセプトは地域に根ざした内科に加えて、血液疾患や悪性腫瘍にも対応可能なクリニックです。
また輸血依存のために自宅や施設あるいはホスピスや緩和病棟が利用できない『血液患者さんにも在宅療養の選択肢を』提供していきたい、そうした熱い思いから赤血球・血小板の輸血も可能な24時間対応の訪問診療にも積極的に取り組んでいます。
対応エリアは名古屋市内およびその周辺地区をカバーしています。

理事長・院長 伊藤 達也



外来診察案内

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00		○	○	-	○	○	○
16:00~19:00		-	○	-	○	-	-



郵便番号・住所 〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目21番41号
電話・FAX TEL: 052-201-1616 FAX: 052-211-7006
診療科目 内科、血液内科、腫瘍内科、女性内科
専門分野 血液内科
休診日 水曜、日曜、祝日



※「登録医 ご紹介」への掲載希望がございましたら地域医療連携センター小谷（おだに）までご連絡ください。

西部医療センター広報担当からのお知らせ

地域の医療機関の皆さまと西部医療センター職員との対談コーナー「地域とともに」始動！

第1回は、北区医師会長 小林 邦生先生と、当院 大原 弘隆 病院長との対談です！



公式インスタグラム始めました。行事や実習など、院内の活動をUPします！



病院紹介動画を作成しました。ぜひ、ご覧ください！



名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター
〒462-8508 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1

TEL: 052-991-8121 (代表)
FAX: 052-856-0049 (地域医療連携センター)
※診療予約

<https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp>

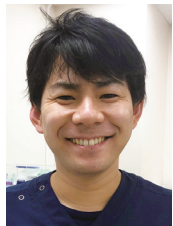




01

new face

シニアレジデント：谷口 弘樹



9月から歯科口腔外科に入職いたしました谷口弘樹と申します。大阪府出身です。徳島大学卒業後、大阪急性期・総合医療センターで5年間研修を行いました。研修終了後は大阪急性期・総合医療センターに応援医師として勤務しながら、開業

歯科医院で1年間研鑽を積み、この度縁あって西部医療センターに入職させていただくこととなりました。

自分のスキルを活かして貢献するとともに、より一層知識・技術の向上に努めてまいります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。



小嶋大輝



研修医：西村 みのり

はじめまして。10月から、西部医療センターでの6か月の初期研修を始めます西村みのりと申します。愛知学院大学を今年卒業し、9月までは名古屋市立大学医学部附属病院で歯科医師の第一歩を踏み出したばかりです。

まだまだ勉強不足で戸惑うことが多いのですが10月からは地域医療を学ぼうと思っております。ご指導をよろしくお願いいたします。

堤康輔



土持 師



深野英夫



02

第14回 周術期口腔管理セミナー [頭頸部がん治療・口腔がん]

[日時] 12月7日(木)18:00～ ※ハイブリッド開催

頭頸部がんは、口腔・咽頭・喉頭・副鼻腔・唾液腺・耳・鼻腔などが主な領域です。上・中・下咽頭、喉頭、副鼻腔、耳下腺については耳鼻咽喉科の高野学先生にご講演いただき、口腔については深野が担当致します。

第一部 「頭頸部がん治療 最近の話題 ～当院の特色を踏まえて～」 講師 高野学 講師 (診療担当)

頭頸部がんは日本人のがん全体の約3%と他のがんと比較すると全体数は少ないですが、近年は罹患数が増加しています。頭頸部がんの診療は手術、放射線療法、薬物療法を中心に行われますが、再建手術の進歩や内視鏡・ロボット手術の導入、粒子線治療の発展、免疫チェックポイント阻害剤の普及など各分野で発展を遂げています。また近年は光免疫療法（アルミノックス療法）、ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）が他領域に先駆けて、頭頸部がんでいち早く臨床導入され、治療法もさらに多様化しています。当院には全国最多の治療を行っている陽子線治療施設があり、頭頸部がん症例に対しても数多くの治療を行っています。頭頸部がんに対する治療の最近の話題を当院での治療症例なども提示しながら、講演させていただきます。

講師略歴 平成20年3月に浜松医科大学卒業後、名市大耳鼻咽喉科に入局し、愛知県がんセンター・頭頸部外科レジデントを経て、令和3年4月から現職にある。

第二部 「口腔がん ～当院の役割～」 講師 深野英夫 教授 (診療担当)

当科で関わっている頭頸部がんは、診断・治療のために受診した口腔がんと、主な治療のサポートを受けるため受診した頭頸部がんがあります。口腔がんは、今のところ可及的に切除術単独を基本姿勢としています。また、状況に応じて放射線療法や薬物療法を追加しています。

耳鼻咽喉科、陽子線治療科からは周術期口腔機能管理を依頼されるだけでなく、照射域を固定するための口腔装置を作成しています。2016/4月から2022/3月の6年間に、当科には421人の頭頸部がん患者さんが受診しています。口腔がんは213人で、一次症例が184人でした。陽子線治療科からの紹介患者数は、186人と年々増加傾向にあります。耳鼻咽喉科からの紹介患者数も22人で、放射線薬物療法に対する周術期口腔機能管理をおこなっています。講演では、当院の口腔外科の役割についてご説明させていただきます。

★ 菱田純代



加藤 伸一郎

